

イプフェンカルバゾン・イマゾスルフロン・ベンゾピシクロン剤 ツルギ (250粒剤 / ジャンボ / フロアブル)	取扱メーカー： 日農 原体メーカー： 北興、住友化学、 エス・ディー・エス
成分： イプフェンカルバゾン〔トリアゾリノン系〕 …10.0% (250粒剤), 10.0% (ジャンボ), 5.0% (フロアブル) イマゾスルフロン〔スルホニルウレア系〕 …3.6% (250粒剤), 3.6% (ジャンボ), 1.8% (フロアブル) ベンゾピシクロン〔ピシクロオクタン系〕 …8.0% (250粒剤), 8.0% (ジャンボ), 4.0% (フロアブル)	性状： 類白色細粒 (250粒剤) 類白色細粒, 水溶性パック入り 1パック25g (ジャンボ) 類白色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】…………… 〈共通〉

●ノビエに高い効果と優れた効果持続性を発揮する有効成分「イプフェンカルバゾン」を配合した初・中期一発処理除草剤である。

●有効成分「ベンゾピシクロン」がホタルイなどのSU抵抗性雑草に、「イマゾスルフロン」がクログワイやオモダカなどの多年生雑草に高い効果を発揮する。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

〈250粒剤〉

●拡散性が高く、10 a 当り 250g の散布で優れた除草効果を発揮する。ドローン散布にも対応しており、従来の1キロ粒剤に比べて一度に広い面積分搭載できるので効果的である。

〈フロアブル〉

●田植同時処理や無人航空機による滴下も可能で、省力的に雑草防除できる。

【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

●共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。

●雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布する。

雑草名	散布適期		
	250粒剤	ジャンボ	フロアブル
ホタルイ ウリカワ	2葉期まで		2葉期まで
ミズガヤツリ	草丈10cm 以下		
ヘラオモダカ	4葉期まで		3葉期まで
オモダカ クログワイ	発生前～発生始期まで		
ヒルムシロ	発生期まで		
セリ	再生前～再生始期まで		
コウキヤガラ	発生始期まで		
セリ	草丈3cm まで		

【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

●いぐさ栽培予定水田では使用しない。

●共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

●適用作物（水稻）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】…………… 〈共通〉

●藻類に影響を及ぼすので散布時並びに使用後も注意。

〈250粒剤・フロアブル〉

●無人航空機散布及び滴下の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布に関する注意事項を参照。



【適用と使用法】

① ツルギ250粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移 植 水 稲	一年生雑草 多年生広葉雑草	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	250g	湛水散布、湛 水周縁散布、 水口施用又は 無人航空機に よる散布	1 回 ※
		移植時		田植同時散布 機で施用	
直 播 水 稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、 収穫90日前まで		湛水散布又は 無人航空機に よる散布	

※イブフェンカルバゾンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※イマゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

② ツルギジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移 植 水 稲	一年生雑草 多年生広葉雑草	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (250g)	水田に小包 装(パック) のまま投げ 入れる。	1 回 ※
直 播 水 稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、 収穫90日前まで			

※イブフェンカルバゾンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※イマゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

③ ツルギフロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移 植 水 稻	一年生雑草 多年生広葉雑草	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	500 ml	原液湛水散布， 水口施用又は無人航空機による 滴下	1 回 ※
		移植時		田植同時散布機 で施用	
直 播 水 稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、 収穫90日前まで		原液湛水散布又は無人航空機による 滴下	

※イブフェンカルバザンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※イマゾスルフロンを含む農薬の総使用回数： 2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数： 3回以内